[®] 公開実用新案公報 (U)

昭57-109254

昭和57年(1982)7月6日

⑤Int. Cl.³F 02 M 7/1619/04

識別記号

庁内整理番号

6941-3G 6941-3G 6941-3G

審査請求 未請求

(全 3 頁)

69可変ペンチュリ気化器

19/06

顧 昭55-188358

②出 願 昭55(1980)12月25日

@考 案 者 三藤憲

②)実

の実用新案登録請求の範囲

- (1) ベンチユリ部からフロート・チャンバに連通 する主燃料通路にメイン・ジエツトが設けられ、 このメイン・ジェットの面積は移動可能のメー タリング・ニードルにより制御され、メータリ ング・ニードルの基部は内燃機関の負荷状態に 応じてベンチュリ部に対し横方向に進退するサ クション・ペストンに取り付けられ、このサク ション・ピストンは気化器本体に設けられたサ クション・チャンバの負圧によつて作動される 内燃機関用可変ベンチュリ気化器であつて、同 気化器は、(1)前記サクション・チヤンバから絞 りを介して大気と連通し、また可変絞り弁を介 して前記ベンチユリ部に通ずる通路を設け、こ の可変絞り弁はベンチユリ部負圧により作動す るダイヤフラムに取り付けられて通路面積を制 御する機能を有し、(2)前記主燃料通路に連通す るフロート・チャンバ出口には可変絞り弁が設 けられ、この可変絞り弁はそれぞれの絞りを介 して大気とベンチュリ部負圧とに連通するダイ ヤフラム室のダイヤフラムに取り付けられて出 口面積を制御する機能を有し、(3)前記メータリ ング・ニードルは外径一定であり、サクショ ン・ピストンのストローク量に比例する燃料計 量のための開口面積を有することを特徴とする 可変ベンチュリ気化器。
- (2) 前記フロート・チャンバ出口の可変絞り弁を 制御するダイヤフラム室が、圧力調整装置を有 することを特徴とする実用新案登録請求の範囲 第1項記載の可変ベンチュリ気化器。
- (3) 前記メータリング・ニードルは、燃料計量の

愛知県知多郡東浦町大字緒川字 下米田64番地

①出 願 人 愛三工業株式会社 大府市共和町一丁目1番地の1

砂代 理 人 弁理士 岡田英彦

63公開

ための開口面積が、メータリング・ニードルの 長手方向に設けられた溝によつて形成され、溝 の横断面は幅一定の長方形をなし、その深さは メータリング・ニードルの全ストロークに沿つ て自由端部側で最大、基部側で最小となる直線 変化をなす形状からなることを特徴とする実用 新案登録請求の範囲第1項または第2項のいず れか1項記載の可変ベンチュリ気化器。

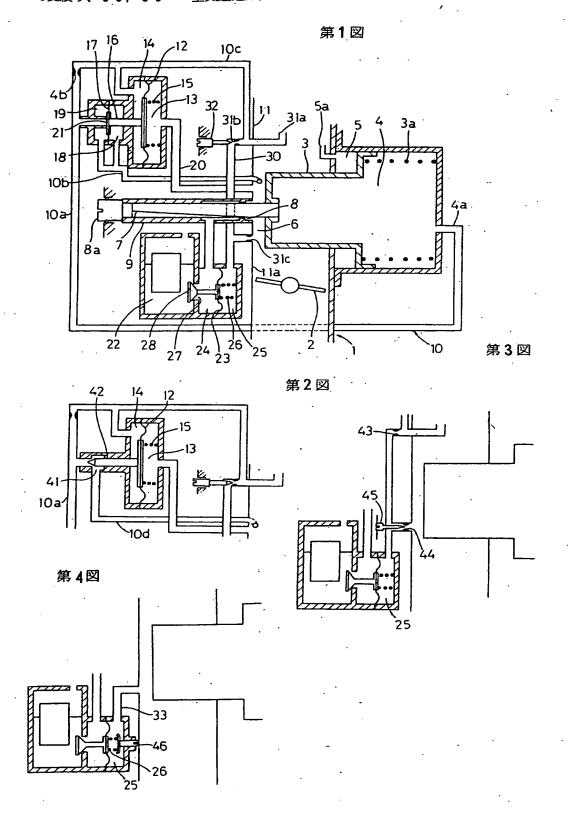
- (4) 前記メータリング・ニードルは中空円筒からなり、燃料計量のための開口面積がニードルの 長手方向に沿つて少なくとも1本設けられた幅 一定のスリットからなることを特徴とする実用 新案登録請求の範囲第1項または第2項のいずれか1項記載の可変ベンチュリ気化器。
- (5) 前記メイン・ジェットが、前後位置調節用の アジャスタねじを有することを特徴とする実用 新案登録請求の範囲第1項ないし第4項のいず れか1項記載の可変ベンチュリ気化器。

図面の簡単な説明

第1図は、この考案の一実施例の縦断正面図、 第2図ないし第4図は、それぞれこの考案の他の 実施例の要部の縦断面図、第5図および第6図は、 それぞれこの考案の一実施例の要部の縦断面図お よび端面図、第7図および第8図は、それぞれ第 5図相当の他の実施例の縦断面図および平面図を 示す。

2……スロットル・バルブ、3……サクション・ピストン、6……ベンチュリ部、7.47… …メータリング・ニードル、10……サクション 通路、12.17.23……グイヤフラム、20 ……負圧連通路、21……可変絞り弁、27.

41……可変絞り 30 33……空気連通路



第6図

第5図

